

陵水会名古屋支部会員の皆様へ



SHIGA UNIVERSITY

陵水会名古屋支部長 荒木俊雄
大学37回（1989年卒）当番幹事一同



2025年度総会のご案内

温暖の候、陵水会名古屋支部会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より本会の運営につきまして、多大なるご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年の陵水会名古屋支部の総会と懇親会を下記の通りご案内申し上げます。ご来賓として、能登経済学部長と市川データサイエンス学部長、陵水会理事長、近隣支部長をお招きする予定です。また、講演につきましては、市川データサイエンス学部長にお願いしております。

世代を超えて多くの方が交流し、懇親いただける貴重な機会ですので、会員の皆様相互にお誘いあわせいただき、多数のご出席をお願い致します。

記

1. 日時 2025年7月19日（土）午後3時開始（受付：午後2時30分～）
2. 会場 ホテル ルブラ王山 名古屋市千種区覚王山通8-18（TEL：052-762-3151）
3. 会費 10,000円（2017年3月以降に卒業された（大65回卒以降の）会員は6,000円）
4. プログラム概要

＜Ⅰ部＞ 総会 午後3時より

＜Ⅱ部＞ 講演

＜講師＞滋賀大学データサイエンス学部長 市川治教授

＜演題＞「データサイエンスの楽屋裏」

＜Ⅲ部＞懇親会 午後5時より

5. お申込み方法

①WEB申込：名古屋支部ホームページより出欠のご連絡をお願いします。【6月20日（金）まで】

・右のQRコード又は以下のサイトから、申込を受け付けております。

・陵水会名古屋支部ホームページ <https://nagoyaryosui.jp/soukai/2025soukai/>

②返信用ハガキ：大学21回卒（昭和48年卒）以前の会員は同封の返信用ハガキでもお申込みいただけます。【6月20日（金）必着】

なお、WEBで申込いただきました場合には返信用ハガキは不要です。

【ご注意】申し込み後、急用で懇親会を欠席される場合

7月16日（水）17時までに当番幹事（新野）までご連絡ください（下記参照）。

以降はキャンセル料が発生しますので、ご注意ください。

＜お願い＞ご住所等を含めた支部名簿メンテナンスのため、ご欠席の会員の方もご連絡をお願いいたします。



名古屋支部では、本部年会費（年3,000円）とは別に支部年会費（年2,000円）の納付をお願いしております。お手数をお掛けしますが、同封の振込票にて本部年会費・支部年会費（合計年5,000円）の納付をお願いします。名古屋支部ホームページに記載の支部銀行口座への振込による年会費納付も可能です。総会にご出席の会員の方は当日に総会会費と併せての年会費のお支払いも承ります。また、当日受付にて寄付金も1口1,000円以上でお受けしておりますのでご協力をお願い致します。

《総会・懇親会に関するお問合せ先》 当番幹事：新野泰寛（大37回） 携帯：080-5169-8354

以上

2024年度
名古屋支部総会開催
2024年7月27日(土)

2024年度 陵水会名古屋支部総会
2024年7月27日(土)

於： ホテルルブラ王山
弥生

I. 総会 15:00~15:50

- 1 開会のことば
- 2 物故者への黙祷
- 3 支部長挨拶
- 4 来賓ご挨拶 (能登真規子滋賀大学経済学部長 池田直樹陵水会理事長)
- 5 議事
令和5年度収支報告及び監査報告について
陵水会名古屋支部規則改正について
任期満了に伴う支部役員改選について
- 6 報告事項
令和5年度支部活動報告及び令和6年度支部活動計画について
令和6年度年度収支予算案について
本部代議員選出について (書面決議結果報告)
- 7 閉会のことば

~~~~~ (休憩 10分) ~~~~~

II. 講演会 16:00~16:50

講師：アサヒグループホールディングス執行役員  
近安 理夫 氏 (大38回卒)  
テーマ：きわめて私的な私のキャリア〜心の赴くままに歩いた結果〜

~~~~~ (休憩・移動 10分) ~~~~~

※「飛翔」の間(2階)へご移動ください

III. 懇親会 17:00~19:00

- 1 合唱 (陵水男声合唱団：滋賀大学学歌)
- 2 来賓ご挨拶 (澤木聖子滋賀大学経済学部教授)
- 3 乾杯
- 4 三矢誠氏 (大25回) 紺綬褒章受章紹介
- 5 NextRyosuiサークル学生紹介
- 6 新卒会員紹介
- 7 閉会挨拶及び次年度当番幹事紹介
- 8 合唱 (琵琶湖周航の歌 彦根高校校歌)

名古屋支部総会が7月27日(土)、ルブラ王山にて開催された(参加者112名)。初めに、片岡支部長(大25)から「これからは女性会員が多く参加できる支部活動になっていくことを期待する」と挨拶、次に滋賀大初の女性学部長・能登真規子教授より経済学部の現状説明、陵水会新理事長・池田直樹(大28)氏より陵水会の財政状況等が語られた。

総会議事では決算承認、規約変更、昨年(大28)の活動報告と今年(大29)の計画、予算報告があり、新役員が承認された。最後に荒木新支部長(大29)から、新体制での決意表明と2年後に陵水会設立100周年を迎えると語られた。

講演会は、アサヒグループホールディングス執行役員(大38)の近安理夫氏に「きわめて私的な私のキャリア〜心の赴くままに歩いた結果〜」を講演いただいた。積極的な外へ飛び出し、自らのキャリアを主体的に創られて来た人生は、若い世代が見習うべきと感じた。

懇親会では、陵水男声合唱団の学歌演奏が始まると、澤木聖子教授よりMBANの概要説明があり、塚本新副支部長(大30)の音頭で乾杯。歓談の中、紺綬褒章を授与された三矢誠(大25)氏のご挨拶、新支部長からはNextRyosuiの紹介があり、司会より新卒者の参加者1名の紹介があった。最後に、ヨット部記念式典で披露されたエール撮影動画に合わせ、彦根高商歌を合唱し閉会。

今回、女性会員の参加を促すため女性卓を用意。女子会開催を約束して散会した。

名古屋支部広報部会

第25回陵水金鯨懇話会

【世界選手権優勝のキセキ】

第25回金鯨懇話会は、昨年ウィンドサーフィン世界大会(ウィンドサーフィンテクノ293クラス世界選手権)で優勝されました滋賀大学ウィンドサーフィン部4回生の片山好人さんをお招きして、2024年

3月16日(土)に開催しました。『ウィンドサーフィン〜世界選手権優勝のキセキ〜』というタイトルで、どのようにして世界選手権優勝にたどり着いたかをお話いただきました。人前で優勝に関する話をするのは初めてということでしたが、落ち着いた話しぶりで見事なプレゼンテーションでした。

【優勝の秘訣と即時対応力】

ウィンドサーフィンは、大学に入学してから始めたとのこと。片山さんが入学したのは2020年で、新型コロナウイルス感染症による行動制限がちょうど始まった時期。そのため、クラブ活動は9月からのスタートとなりました。勉強との両立となり



山田康博税理士事務所

〒452-0942 愛知県清須市清洲田中町29番地
TEL 052-409-0836 FAX 052-409-1904
E-mail : usm94923@biglobe.ne.jp

税理士 **山田康博** (大学31回)



海老せんべい製造卸・小売・各国産乾海苔問屋

株式会社 **ヤマ伍三矢商店**

代表取締役 **三矢 誠** (大25回)

〒444-0426
愛知県西尾市一色町治明大戸前10
TEL (0563)72-8117
FAX (0563)72-3322
E-mail yamago@katch.ne.jp
https://www.yamago328.com/

ますが、講義はオンライン授業が中心だったことで、日中はしっかり琵琶湖で練習して、夜に講義動画を見て勉強するという、大変充実した生活を送っていたようです。

優勝の秘訣は「努力の量×方向性」。年間300日を超える練習に取り組むだけでなく、高校時代に学んだ目標達成のノウハウ（長期目的達成用紙等）を活用したとのこと。そして、クラブ活動のミーティングを活用したり、琵琶湖以外で練習したり、また個人として夏休みにオリンピック代表選手（伊勢田愛さん）の下でアルバイトしながらコーチを受けたりと、様々な工夫にトライして技術向上を図ったそうです。

プレゼンでは、ウインドサーフィンの競技ルールや競技の魅力についても触れられました。男性が必ずしも有利というわけではなく、無風の時には体重の軽い女性選手が勝つケースがあるとのこと。ルールはかなり詳細に決められており、レースではそのルールを活用するのも戦術の一つだそうです。

意外だったのは、世界選手権で使用したボードやマストは普

段日本で使用しているものよりサイズが大きく、現地での練習では転んでばかりいたということ。それでも世界一を獲得するとは、見事な即時対応力だと驚くばかりでした。

【おまけ】

片山さんには卒業前の貴重な時間にもかかわらず、名古屋での金鯢懇話会の講師を快く引き受けていただきました。「このような経験はなかなかできないから」と前向きに捉えています。また、プレゼンの後の懇親会にも積極的に参加いただき、何ら臆することなく親よりも年上のOBと歓談していました。その姿勢や思考法に触れ、世界一を達成したのも頷けるものでした。誠にすばらしい後輩と過ごしたひと時は清々しく、なか活力をいただいたような感動を覚えました。

【事前質問への回答】

【Q】ウインドサーフィン部は県立大学との合同の部活と聞いていますが、そのメリット・デメリット、また部の歴史を教えてください。

【A】現在、滋賀大学は41年、滋賀県立大学は28年の長い歴史があります。そのメリットは、

他大学と交流ができるため、コミュニティが広がることや、練習人数が多くなるため、競い合い易い環境が構築されることだと思います。私は滋賀大学ですが、滋賀県立大学で単位取得が困難な学部でも積極的に練習を行う先輩方に感化され、練習を行っていました。逆に部員が増えることで、幹部運営の統率が取りづらいたことがデメリットかと思えます。

総会部会・堀 洋一（大31）
https://nagoyaryosu.jp/
konwakai25/

第26回 水金鯢懇話会

第26回 水金鯢懇話会は、2024年11月16日（土）に重機商工様の会議室にて開催されました。講師は産経新聞社の飯



塚浩彦取締役会長（大29）。演題は「たかが新聞、されど新聞ーマスコミ界で生きてー」です。滋賀大学卒業業者では珍しいマスコミ業界で活躍をされている飯塚さんの講演という事もあり、27名と多くの名古屋支部メンバーが聴講しました。

【講演内容】

ー学生時代ー

飯塚さんは兵庫県出身。学生時代は落語研究会に所属、当時の恋愛バラエティ番組のラブアタックにも出られ、見事かぐや姫とカップル成立となったとの事。テレビ局の雰囲気は憧れ、テレビ局志望でしたが、縁があり産経新聞社に入社されました。

ー記者時代学生時代ー

記者時代はグリコ森永事件、山一抗争、和歌山ヒ素カレー事件、JR福知山脱線事故など、事件取材に追われたとの事。グリコ森永事件では犯人のスクープを抜かれまいと必死に取材された事、山一抗争では取材現場での警察と暴力団のやりとりなど、皆興味深く話しに聞き入っていました。

※ネット社会化における新聞ジャーナリズムについても多くを語って頂けました。

Let's Begin! 未来を拓く、技術と情熱。挑戦をカタチにする山一ハガネ



株式会社山一ハガネ
代表取締役 寺西基治（大31 回済）

世界最高のフィギュアスケートブレード「YS BLADES」を設計・製造。世界中を魅了する宇野昌磨選手、鍵山優真選手、リクリゅうベアなど多くの一流選手の活躍を支えています。さらに、自社製 3D プリント「3ixD」を核とした AM 事業では、製造現場に革新をもたらし、名古屋市工業技術グランプリ「研究所長賞」を受賞。オンリーワンの技術で価値を創出しています。省エネ新技術「CAST」ではハイアールアジア R&D 社と共同研究が進行。次代を見据えた技術開発にも注力しています。時代の変革期に、独自技術とグローバルネットワークを武器に世界中から必要とされる企業を目指し、新たな道を切り拓きます。その意思とともに、Let's Begin!

〒459-8007 名古屋市緑区大根山二丁目 146 番地 TEL (052) 624-2555 FAX (052) 624-2566

世界最高の純国産スケートブレード
YS BLADES



名古屋大学「3Dプリンタ」
「研究所長賞」受賞
回転ライター「Sil-Karu」

―ネット社会化による影響―

○ネット社会となり、今の学生たちは新聞を読まなくなった。

○新聞の発行部数は、3300万部(2012年)から2300万部(2021年)に減少。

○新聞の閲覧時間も日当たり15分から7・2分に。

○このままでは、2036年には紙の新聞は消滅する可能性。

○新聞社が儲からない↓記者不足、記者間の競争力不足↓ニュース砂漠(地方のニュースを絞り起こせない)↓不正を見抜けない、ウラ話も取れない。

○民主主義の根幹が揺らぐことへの懸念。ネット/スマホの普及で、誰もが情報を発信。真偽不明の情報が溢れる時代。

○「自分たちの仕事は何なんだ」と悩む事も。

―ネットの弱みと新聞の強み―
ネット

○何処の誰が書いたか? 不明な情報が多い。

○検索により自分の好きな情報のだけ触れる。

○アルゴリズムで、感心のない情報は遮断される。
新聞

○ヒトとカネをかけ、責任ある情報を発信。

○価値判断が出来る。

○関心のなかった情報が目に入る。知らず知らずのうちに幅広い知識が身につく。

○食事に例えると、ネットは「偏食」、新聞は「バランス食」

―新聞ジャーナリズム―
○ネットとAIだけでは、スクープ記事は生まれない。拉致事件などは記者が現場に行き、足で稼いだからこそそのスクープ(AIは問題意思を持って取材しない)。

○ネットニュースのネタ元の大半は新聞記事。新聞離れは有っても、新聞記者離れはしていない。

○新聞にはまだまだ信頼性があり、「価値」という判断材料を提供している。

○産経新聞は、はっきりモノを言う。その為、様々なプレッシャーにも直面した(ロシア入国禁止、ビザ発給停止、名誉毀損訴訟)。

○日本に産経新聞が有って良かったと皆さまに思ってもらえる事を信じ、今後もおもねる事無く、タブーに挑戦してゆく。今後の一層のご支援を!

【所感】

記者時代、経営時代のウラ話

を沢山織り交ぜてながら、軽妙な語り口で、あつという間に講演時間の一時間が過ぎました。しかしながら内容は、ネット社会の中での新聞ジャーナリズムの存在意義、産経新聞社の矜持も伝わってくるモノで、飯塚会長の熱いモノを感じる講演でした。

田中直樹(大34)
<https://nagoyaryosui.jp/>
konwaka26/

同期会

【福陵会】2025開催

大学29回水会の29「ふく」をもじって命名された「福陵会」。名古屋地区では毎年、名古屋近郊を中心とした同期で30年以上にわたって開催し、今年は24名の盛会となった。

田内修一(大29)

<https://nagoyaryosui.jp/>
dai29-2025hukuryokai/

大学ニュース

【陵水会第15回ゴルフコンペ】

名古屋地区での最高順位は、山下さんが第3位。恒例の団体戦は、各地区ネット上位4名の合計スコアで競い名古屋地区が優勝。来年は名古屋地区が幹事当番となるので、できる限り多数の方の参加を祈念しています。

堀 洋一(大31)
<https://nagoyaryosui.jp/>
golf-15/

【滋賀大学DS学部「快走!」】

2017年に国内で初めてデータサイエンス学部を設けた滋賀大(滋賀県産根市)への注目が増している。専門人材「データサイエンティスト」の需要は高く、卒業生は各分野で活躍している。学部創設から8年目を迎えた同大の教育現場を訪ねた、という記事。2024(令和6)年6月1日(土)付中日新聞P17より抜粋。

広報部会・横井隆幸(大33)
<https://nagoyaryosui.jp/>
ds-runs-fast_2024/



「ZEB」本社



URL: <http://www.jskk.com>

重機商工株式会社
JUKI SHOKO Co.,Ltd.

代表取締役社長
Kidokoro Masao
城所 真男
(33回卒)

絵本「みんなのちきゅう」



かわいー動物たちと地球温暖化やZEB・ZEHについて学べる絵本です(小学校低学年向け)

Amazonで発売中!

ご購入はこちら

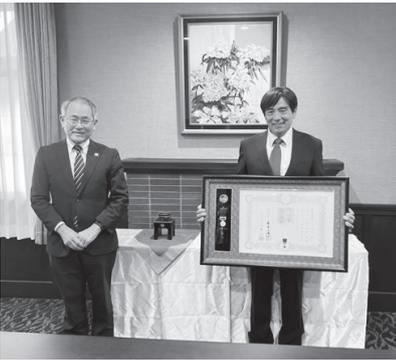


陵水会定時総会報告2024

新理事長に池田直樹氏(大28)が選定、新副理事長には名古屋支部の荒木俊雄氏(大29)も含めて4名が選出された。名古屋支部所属の理事が所属する委員会は名古屋支部ホームページにて。 冨塚本浩三(大30) https://nagoyaryosui.jp/regular-general-meeting2024/

紺綬褒賞伝達式

受賞されたのは、このたびの100周年記念募金に2,000万円を寄付された三矢誠(大25)氏。紺綬褒章とは、公益のために私財(個人は500万円以上、法人等は1,000万円以上)を寄附した方に、日本国天皇より授与される国の褒章制度のひとつ。本学から個人での



受章は、三矢氏が初めて。

冨片岡嘉幸(大25)

https://nagoyaryosui.jp/konju-hoshoho2024_mitsuya/

第47回陵水呑亀会

呑亀会は、体育教官で体育会顧問でもあった、故山内隆先生が命名され、体育会第15代幹部の時代より開催。『琵琶湖の鮎はな、他の土地で大きくなくなって来るとは、病床にあった山内先生からのメッセージ。 冨梅村 秀

(大33・陵水呑亀会第6代会長)

https://nagoyaryosui.jp/donkame47/

大学29回全国同期会

当初は卒業後40年となる2021年に開催予定が、コロナ禍により延期となっていた。今回は卒業後初めての開催とあって、約80名の方々の出席で盛大な会にできた。学生時代にお世話になり、40年以上経った

いまでも郷愁と愛着を覚える100周年を迎えた母校の滋賀大学基金に拠出させていただく予定。 冨山内修一(大29)

https://nagoyaryosui.jp/da29-all01-hukuryokai/

陵水達磨会50周年記念式典

陵水達磨会とは、滋賀大学経済学部の少林寺拳法部OB会組織名。まだ歴史の浅い組織ではあるが、総勢500名を超える大所帯。式典当日は、OB120名と現役員30名に加え、設立当初からお世話になっている方々をご招待。今では現役員約半数が女性であり、昔では考えられなかった華やかな雰囲気での会が進行。

冨陵水達磨会会長 三村祥章 (大35・第10代幹部)

https://nagoyaryosui.jp/daruma2024/



滋賀大学体育リーダーズトレーニング

リーダーズトレーニングは、各部活の幹部が運営上の知識やノウハウを身に付ける毎年恒例行事。参加者は65人と昨年と比べて減少したが、例年にはない企画を実施。特に、部活を運営するために大切なこととして「フォローワシップ」をテーマにしたワークショップが高評価だった。

冨久保拓己(現役学生・第63代リーダーズトレーニング担当者)

https://nagoyaryosui.jp/leaders-training2024/

「経済経営研究所百年記」参観記

100年の歴史のなか、滋賀大学経済経営研究所は名称を変えながらも一貫して、教員や学生の研究に必要な資料の収集と管理に取り組んできた。変化する世界・社会情勢のなかで、どのような資料が収集され、受け継がれ、評価されてきたのかを紹介された。

冨広報部会・今井綾乃 (大58・院50)

https://nagoyaryosui.jp/institute-centenary2024/

新栄石油株式会社
代表取締役 社長
Daisaku Goto
後藤 大作 (大35回)
Phone 090-1567-4272
E-Mail choutaisaku@gmail.com
●本社・中津川栄船泊所・外販課
〒508-0001 岐阜県中津川市中津川990-3
☎ 0573-66-7878 Fax 0573-66-7879
●セルフたけなみ船泊所
〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹野945-11
☎ 0573-28-3080
WebPage https://shin-eisaku.jp/index.html

喫茶 ベル
鈴木俊彦 (大33回)
名古屋市港区秋葉1-120
(国道302号南陽農協前交差点角)
TEL 052-301-5437

陵水会名古屋支部 各回別幹事

2025年4月1日現在

| 卒業年次 | 氏名 |
|------|--------|
| 大学5 | 清水 有 |
| 6 | 伊與 正道 |
| 7 | 坂 清 司 |
| 8 | 脇田 佳男 |
| 10 | 大野 眞一 |
| 11 | 内藤 嘉美 |
| 12 | 水野 浩 |
| 15 | 吉田 稔 |
| 16 | 蜂須賀 聰太 |
| 17 | 築瀬 悠紀夫 |
| 18 | 山下 松志 |
| 19 | 山口 郁夫 |
| 20 | 板谷 憲治 |
| 20 | 鹿住 誠 |
| 21 | 山内 薫 |
| 23 | 小田切 純子 |
| 23 | 山内 佳紀 |
| 24 | 近藤 一菜 |
| 25 | 榎本 尚哉 |
| 25 | 米澤 正治 |
| 25 | 片岡 嘉幸 |

| 卒業年次 | 氏名 |
|------|-------|
| 大26 | 三宅 郁夫 |
| 27 | 伊藤 博樹 |
| 28 | 牧野 博和 |
| 29 | 荒木 俊雄 |
| 29 | 表野 宏和 |
| 30 | 塚本 浩三 |
| 30 | 岸 泰志 |
| 30 | 落合 睦司 |
| 31 | 内田 誠 |
| 31 | 堀 洋一 |
| 32 | 目時 義通 |
| 32 | 河辺 昭宏 |
| 32 | 船坂 宏樹 |
| 33 | 菱田 裕之 |
| 33 | 横井 隆幸 |
| 33 | 城所 真男 |
| 33 | 鈴木 俊彦 |
| 34 | 千喜 良博 |
| 34 | 田中 直樹 |
| 34 | 丹羽 宏和 |
| 35 | 三村 祥章 |

| 卒業年次 | 氏名 |
|------|--------|
| 大35 | 山崎 博己* |
| 35 | 三輪 孝秀 |
| 36 | 樋口 偉久 |
| 36 | 永井 尚徳 |
| 37 | 日比野 厚 |
| 37 | 伊藤 智弘 |
| 37 | 新野 泰寛* |
| 38 | 伊藤 裕人 |
| 38 | 小田島 永 |
| 38 | 中川 央 |
| 39 | 曾根 晴夫 |
| 40 | 坂野 晃 |
| 40 | 稲垣 明知 |
| 40 | 脇田 英市 |
| 41 | 山田 剛 |
| 42 | 長瀬 昌彦 |
| 43 | 小林 靖 |
| 45 | 水野 俊之 |
| 45 | 佐藤 芳郎 |
| 46 | 齊藤 正和 |
| 49 | 中澤 良次 |

| 卒業年次 | 氏名 |
|------|--------|
| 大50 | 挽内 健児 |
| 大50 | 中川 雄志 |
| 大53 | 稲山 大介 |
| 大54 | 肥田 茂之 |
| 大54 | 土屋 貴巨 |
| 大57 | 土屋 敦史 |
| 大57 | 鈴木 里佳* |
| 大58 | 田中 憲一 |
| 大58 | 今井 綾乃 |
| 大62 | 棚橋 紗夕 |
| 大62 | 小野 翔 |
| 大64 | 金井 信道 |
| 大64 | 磯野 詩織 |
| 大65 | 堀井 弘明 |
| 大65 | 田中 圭史 |
| 大66 | 三品 花菜 |
| 大66 | 久岡 賢治 |

<参考>新任者*

陵水会名古屋支部 運営委委員・顧問

2025年4月1日現在

| 役職名 | 氏名 | 卒業年次 |
|----------|-------|-----------|
| 支部長 | 荒木 俊雄 | 大29回 |
| 副支部長/幹事長 | 塚本 浩三 | 大30回 |
| 副幹事長 | 落合 睦司 | 大30回 |
| 副幹事長 | 内田 誠 | 大31回 |
| 副幹事長 | 城所 真男 | 大33回 |
| 副幹事長 | 土屋 貴巨 | 大54回・院46 |
| 運営幹事 | 横井 隆幸 | 大33回 |
| 運営幹事 | 田中 直樹 | 大34回 |
| 運営幹事 | 三輪 孝秀 | 大35回 |
| 運営幹事 | 三村 祥章 | 大35回 |
| 運営幹事 | 山崎 博己 | 大35回 |
| 運営幹事 | 赤川 忍 | 大35回 |
| 運営幹事 | 永井 尚徳 | 大36回 |
| 運営幹事 | 中川 雄志 | 大50回 |
| 運営幹事 | 挽内 健児 | 大50回 |
| 運営幹事 | 肥田 茂之 | 大54回 |
| 運営幹事 | 土屋 敦史 | 大57回 |
| 運営幹事 | 今井 綾乃 | 大58回・経院50 |
| 運営幹事 | 久岡 賢治 | 大66回 |
| 会計監事 | 堀 洋一 | 大31管 |
| 監事 | 表野 宏和 | 大29回・院9 |
| 顧問 | 吉田 宜正 | 大8回 |
| 顧問 | 片岡 嘉幸 | 大25回 |

陵水会名古屋支部 代議員

2025年4月1日現在

| 役職名 | 氏名 | 卒業年次 |
|------|-------|---------|
| 副理事長 | 荒木 俊雄 | 大29回 |
| 理事 | 塚本 浩三 | 大30回 |
| 理事 | 落合 睦司 | 大30回 |
| 理事 | 堀 洋一 | 大31回 |
| 代議員 | 山内 薫 | 大21回 |
| 代議員 | 片岡 嘉幸 | 大23回 |
| 代議員 | 榎本 尚哉 | 大25回 |
| 代議員 | 表野 宏和 | 大29回・院9 |
| 代議員 | 岸 泰志 | 大30回 |
| 代議員 | 内田 誠 | 大31回 |
| 代議員 | 城所 真男 | 大33回 |
| 代議員 | 三村 祥章 | 大35回 |
| 代議員 | 三輪 孝秀 | 大35回 |
| 代議員 | 永井 尚徳 | 大36回 |
| 代議員 | 挽内 健児 | 大50回 |

加古渉税理士事務所
加古労務士事務所

税理士 加古 渉 (大学56回)

〒470-1123愛知県豊明市西川町笹原19番地17
TEL 0562-57-5350 FAX 0562-57-5301
✉wk-taxac@aiores.ocn.ne.jp

「ありがとう」の気持ちを大切に

安田会計事務所

行政書士 税理士 安田正倫 (大37回)

〒458-0044 名古屋市緑区池上台1-184
TEL(052)892-7555 FAX(052)892-7566
E-mail: yasuda@my7555.com

支部長あいさつ



荒木俊雄氏 (大29)

日頃は、陵水会の活動にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。昨年より名古屋支部長を務めております大学29回卒の荒木俊雄(進藤ゼミ、バドミントン部)と申します。今年度も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

ご案内のとおり、本年は7月19日(土)に池下のルブラ山にて名古屋支部総会を開催致します。

ご来賓として大学から経済学部の能登学部長とデータサイエンス学部の市川学部長をお招きしております。そして現在注目の母校データサイエンス学部に関する市川学部長のご講演もございまして是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。

また支部活動として春と秋に陵水金鯨懇話会を開催しております。

ます。勉学や部活で活躍している現役学生や社会で活躍されている卒業生の方の講話などのイベントも交えて、卒業生の皆様の気軽な交流の場として振るってご参加ください。

今後も母校の近況などにつきましてではできるだけリアルタイムな情報を発信して参りますのでメルマガとLINEへのご登録を合わせてお願ひ申し上げます。

さて、陵水会は1926年に結成され、名古屋支部は同年5月29日に設立されました。従いまして来年2026年には100歳の誕生日を迎えることとなります。これに向かい、より一層充実した活動を模索し続けております。その一環として、今年度は女性部会を発足させて活動を開始致します。年々増え続ける女性会員の皆様には、積極的にご参画賜りますようお願い申し上げます。

皆さん、来年の支部設立100周年に向けて、一人称で支部活動を盛り上げていきましょう!

名古屋陵水会ゴルフコンペ

- 第89回 【開催日】2024年4月9日(火)
【会場】東名古屋カントリー倶楽部
11名の参加で開催。大雨のためスタートを1時間遅らせたものの、スコアメイクが困難になる強風とボールが埋まってしまうほどの不良なコースコンディション。
【記】片岡嘉幸(大25)

第90回 【開催日】2024年10月28日(月)
【会場】富士カントリー可児クラブ黄瀬戸コース
初参加(男性4名・女性1名)の方が多く、17名5組でのコンペとなった。半数以上の方が100を切るなどレベルの高い勝負!
【記】井上真吾(大58)

第91回 【開催日】2025年3月28日(金)
【会場】東名古屋カントリークラブ
スタート時には天候回復したが、風速15メートルの強風やボールが埋まってしまうコンディションによりスコアメイクは困難だった。優勝は井上剛志(大52)さんと、井上真吾(大58)さんの4連覇を阻止した。
【記】井上真吾(大58)

第92回 【開催日】2025年11月10日(月)
【会場】未定
各回の成績や詳しい情報は、名古屋支部ホームページをご覧ください。

陵水会・名古屋支部の情報をタイムリーにGETする2つの方法!

1 LINE 登録はこちらから→



2 メールマガジン 登録はこちらから→



登録者1000名を目指しています!

どんな情報が入手できる?

- ・陵水会活動の案内・報告
・同期会&各OB会の報告
・母校の近況
※随時発信(月1程度)
※LINE、メールマガジンとも同じ内容を発信



陵水会本部のFacebookグループにも情報を投稿しています。アカウントをお持ちの方はチェック!

「原稿募集及びご意見を!」皆様の原稿をお待ちしています。
※テーマ自由
「昔の支部会報」を探しています。
※第1号~15号をお持ちの方はご一報願ひます。
「広告を募集しています」
※ご希望の方はご一報願ひます。
連絡先・城所真男(大33)
E-mail: mki.dokoro1963@gmail.com
編集担当: 広報部会
城所・横井・今井・久岡
全ての記事の全文は、陵水会名古屋支部ホームページをご覧ください。

